



5 . 今後、積極的に展開したい 住民支援型の公助

「知恵を広める」サポート

～ より実感に近い、はん濫情報の提供～



「知恵を広める」サポート

～はん濫原全体の安全度の調査・公表～

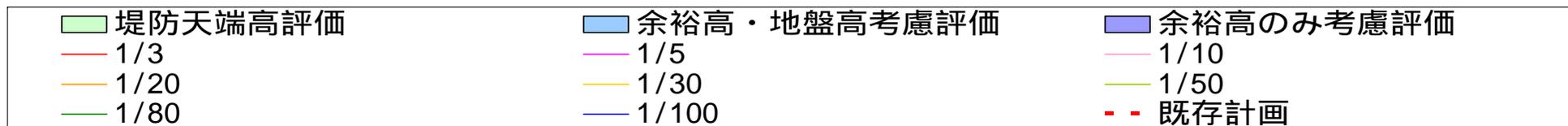
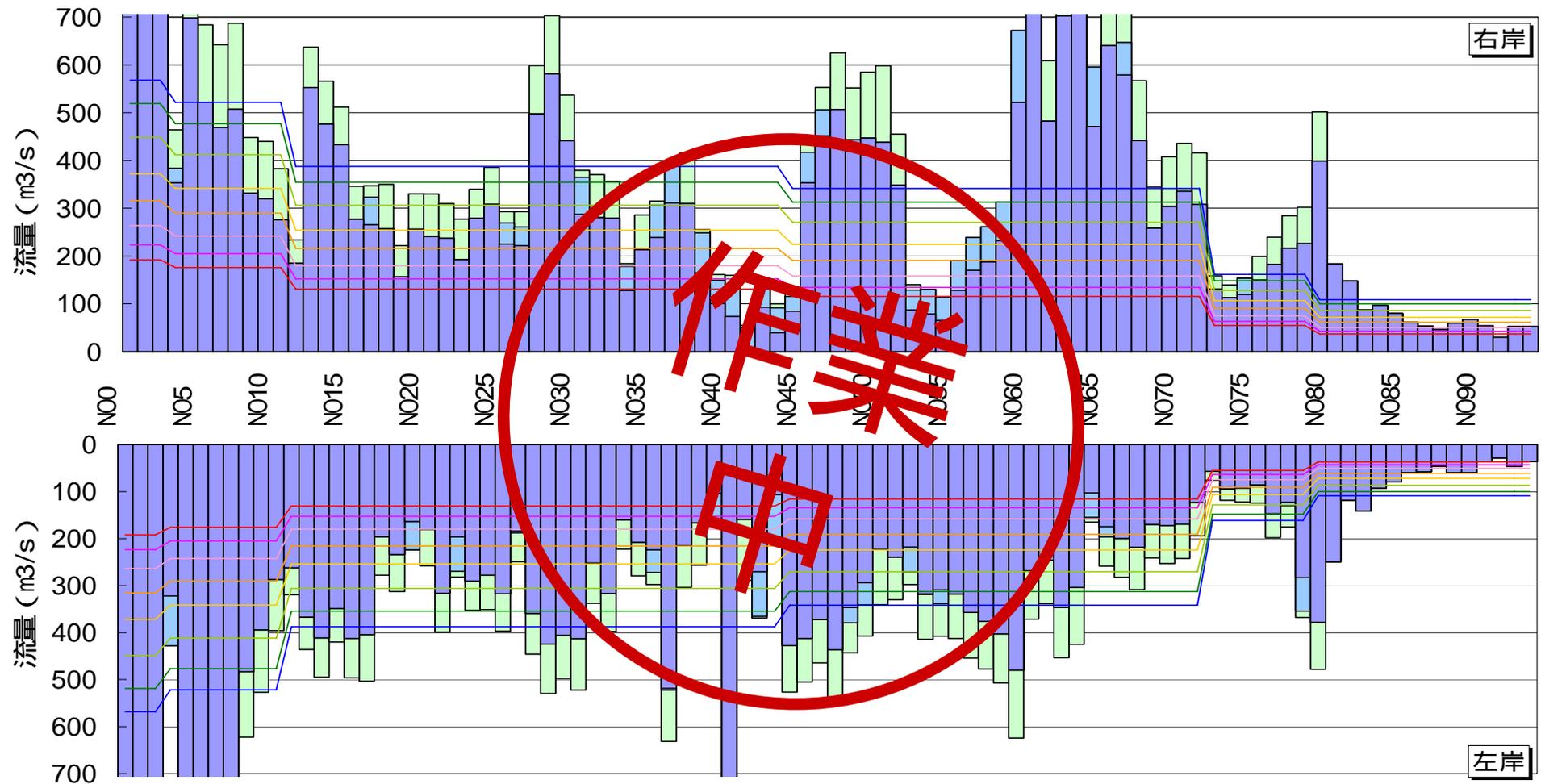


- 県下全域のはん濫解析 **作業中**
 - 複数の河川からのはん濫、普通河川も含めた内水はん濫を考慮
 - 河川備後のはん濫も解析
 - 高頻度(1/10)から低頻度(1/200)まで
- 河川整備の効果と、限界を理解する。
 - 効果的な河川整備、優先順位の検討
- 地域での対策につなげる。
 - 避難行動、危機管理の検討
 - 土地利用、住まい方の検討

「知恵を広める」サポート

～ 河川ごとの流下能力の評価～

- 県管理の主要河川(約240河川)で、最新の測量データを使って、流下能力の実態を再調査。9月中の公表に向け現在作業中。



「知恵を広める」サポート

～ハザードマップに命を吹き込む工夫(鴨川:京都市)～

浸水深に応じて避難方法を明示します。(屋内避難と屋外避難)

3m
以上の浸水

河川の洪水警報がでたら、3階以上へ避難する。



- 床上浸水(2階座敷まで浸水)
- 河川の水位情報に注意
- 水流が強い場合には、木造住宅が倒壊する危険



- 早い決断で、避難所に移動
- 移動の際には雨量情報にも注意
- お年寄りなどの避難に協力を



- 河川の洪水警報がでたら、避難を始める



- 3日程度は、避難所で過ごす覚悟で

0.5～3m
未満の浸水

大雨洪水警報がでたら、2階へ避難する。



- 床上浸水(1階座敷が浸水)
- 被害額は床下浸水の7倍
- 雨量情報に注意
- 河川の水位情報にも注意



- 水流があるときに屋外を歩くことは不可能、きわめて危険
- 近くの丈夫な建物の2階以上にとどまる



- 水・食べ物・簡易トイレ・懐中電灯・ラジオ・貴重品などを2階に持って上がる

0.5m
未満の浸水

あわてずに! むやみな移動はかえって危険。



- 床下浸水(土間だけの浸水)
- 浸水深がひざ上になると歩行は危険
- 雨量情報に注意



- 地下への浸水
地上が冠水すると一気に水が流れ込んで来て脱出が困難になります。



- 浸水した道路には危険が潜む
移動はできるだけ高い道路を選び、浸水箇所ではさぐり棒を持つなど、側溝や水路、マンホールに落ちないように十分注意しましょう。



- 移動は徒歩で
自動車は30cm程度の浸水でマフラーに水が入り、電気系統が故障して動けなくなる。

浸水想定区域内に住む人口

浸水の区分	人口分布
3m以上	約 89,000人
0.5～3m未満	約 273,000人
0.5m未満	約 384,000人
京都市の人口	1,463,941人

(H17.1.1現在)

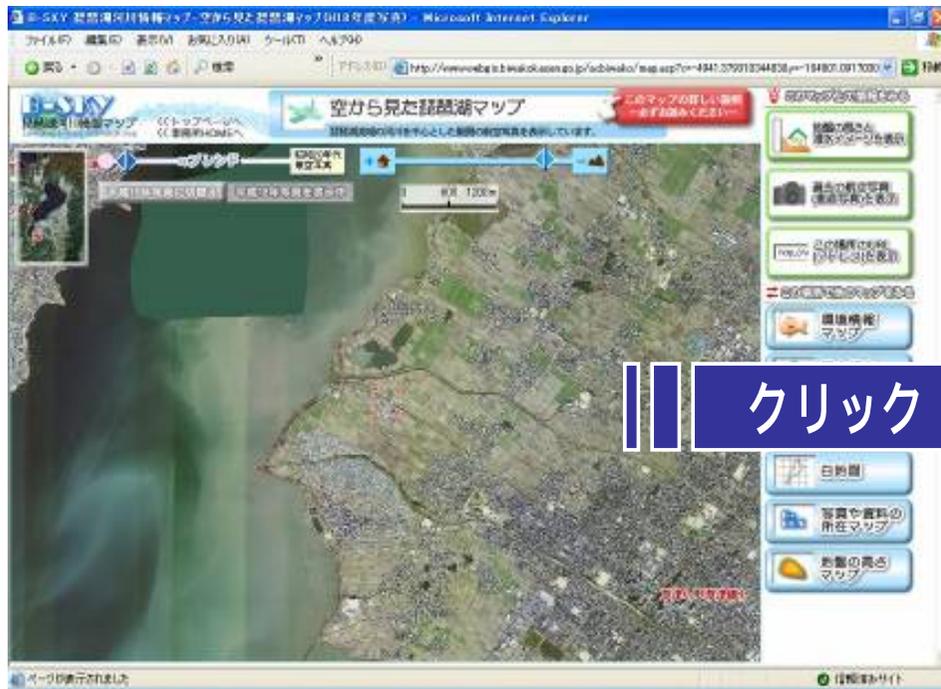
浸水により倒壊する事例より3mを閾値に

避難が必要な方を間接的に告示

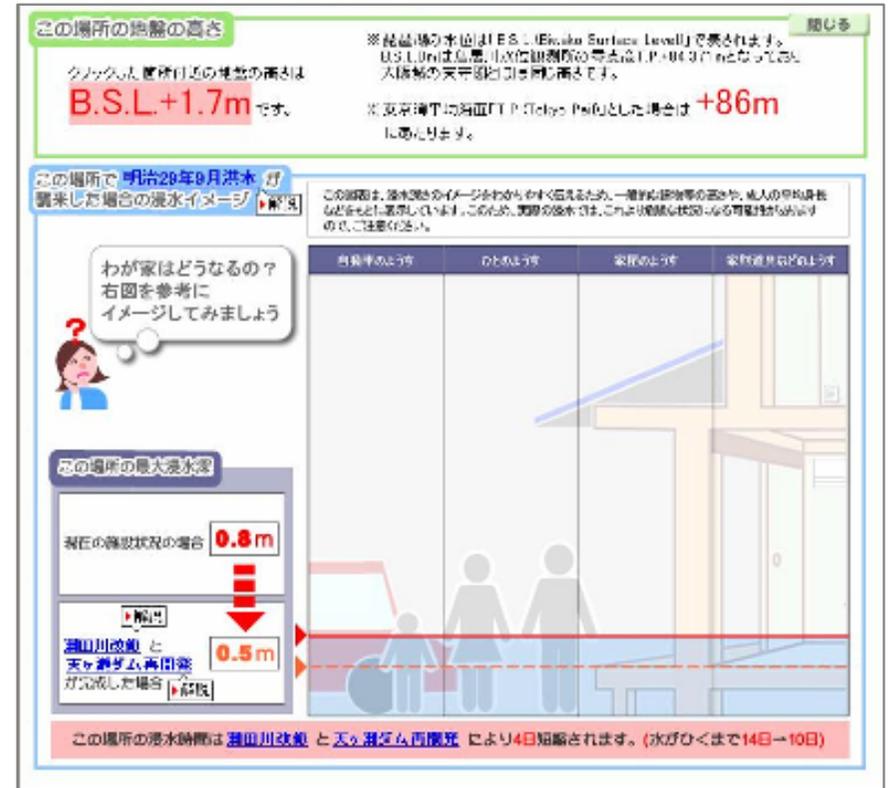
「知恵を広める」サポート

インターネットを活用した河川情報の発信 B-SKY・B-BOX(琵琶湖河川事務所)

<http://www.bbox.biwakokasen.go.jp/mzBBOX/btop.html>



クリック!



トップページ

- 琵琶湖周辺、任意地点の地盤高や明治29年9月洪水時の浸水イメージが調べられるほか、様々な情報を表示 (B-SKY)。
- 水害写真など、事務所が収集した情報を一般に公開 (B-BOX)

「知恵を広める」サポート

水害写真データベースの公開(県立琵琶湖博物館)

<http://www.lbm.go.jp/emuseum/database/index.html>

The screenshot shows a web browser window displaying the search interface for the Lake Biwa Museum's flood photo database. The page title is "用語集検索" (Glossary Search). It features a table with columns for "大テーマ" (Main Theme), "発生" (Occurrence), "発生地" (Occurrence Location), "発生位置" (Occurrence Position), "被害" (Damage), "経緯" (Circumstances), and "小テーマ" (Sub-theme). The table contains several rows of data, including entries for typhoons in 1942, 1943, 1944, 1947, and 1949, as well as heavy rain in 1952 and 1953. Below the table, there are dropdown menus for "大テーマ" and "小テーマ", and a search button labeled "検索".

大テーマ	発生	発生地	発生位置	被害	経緯	小テーマ
昭和42年台風16号	昭和42年台風16号	昭和42年8月福井県越前市	昭和42年8月福井県越前市	昭和42年8月福井県越前市	昭和42年8月福井県越前市	昭和42年台風16号
昭和43年台風17号	昭和43年台風17号	昭和43年8月福井県越前市	昭和43年8月福井県越前市	昭和43年8月福井県越前市	昭和43年8月福井県越前市	昭和43年台風17号
昭和47年台風20号	昭和47年台風20号	昭和47年台風20号	昭和47年台風20号	昭和47年台風20号	昭和47年台風20号	昭和47年台風20号

検索画面

- 過去の水害写真を検索・閲覧可能。
- 年代別、場所別にデータベースが整理されている。



「知恵を広める」サポート

～ 浸水想定表示板の設置(草津市、琵琶湖河川事務所)～

草津市下笠町 草津あおばな館での設置状況



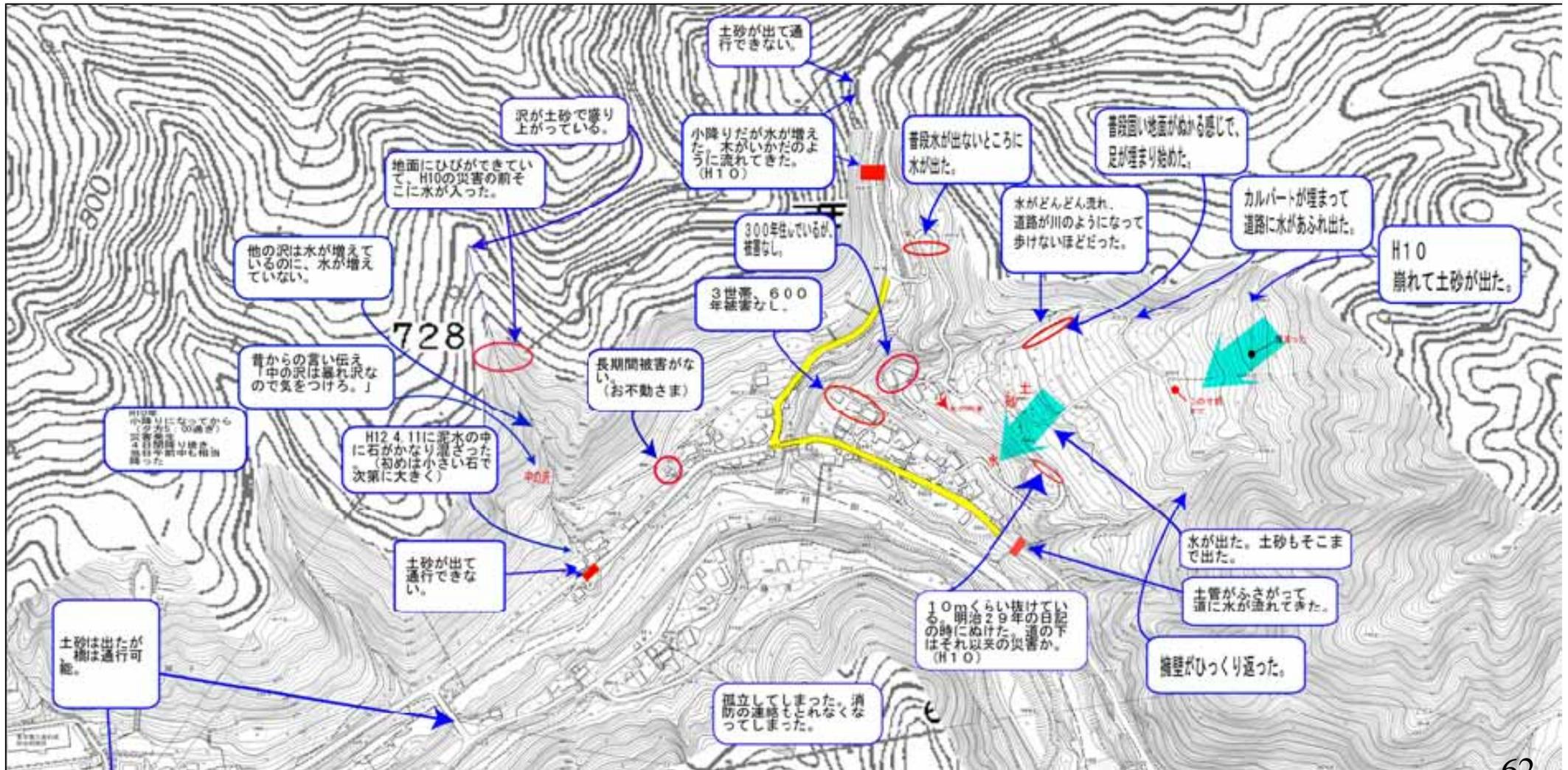
明治29年9月と同様な洪水があった場合に、予想される浸水区域と浸水深を知らせするための標示板を設置



「知恵を広める」サポート

～ 地域に伝わる言い伝えを集約する場づくり(群馬県、群馬大学片田教授)～

過去の災害時に、どんなことが地域に起こったのか？
先祖から地域に伝わる『言い伝え』などをマップ上に記入



「知恵を広める」サポート ～ 洪水位標により水害記録を伝承～

台風23号(H16)の洪水位標(由良川)



大津浪記念碑(岩手県宮古市)



高き住居は
児孫の和楽
想へ惨禍の
大津浪
此処より下に
家を建てるな



明治廿九年にも
昭和八年にも
津浪は此処まで来て
部落は全滅し
生存者僅かにも二人
後に四人のみ幾歳
経るとも要心何従

出典: 左 第5回由良川流域懇談会資料
右 群馬大学片田教授(神奈川大学防災講演資料より)

「知恵を広める」サポート

～ 洪水位標により水害記録を伝承～

- 昭和28年、明治29年水害などの記憶を風化させないため、当時の最高水位などを表示した石碑を設置

千丈川(大津市)	昭和28年洪水
草津川・金勝川(栗東市)	昭和28年洪水
高時川(高月町)	大正10年洪水
琵琶湖(高島市)	明治29年洪水
琵琶湖(守山市)	明治29年洪水
琵琶湖(大津市)	明治29年洪水



「知恵を広める」サポート

～ まるごとまちごとハザードマップ(荒川:東京都北区)～

まるごとまちごとハザードマップ

写真はイメージ



- 浸水深や避難所等洪水に関する情報を「まちなか」に表示することにより、発災時の安全かつスムーズな避難につなげる。
- 平成18年7月に国土交通省がガイドラインを公表。河川管理者と市町が連携し、全国各地で設置を検討。18年度は円山川(豊岡市)、刈谷田川(見附市)、江の川(三次市)で標識を設置。今後、平成21年度までにすべての国管理河川の流域で設置予定。

「知恵を広める」サポート

～ 三世代交流型調査(琵琶湖河川事務所、子ども流域文化研究所)～

- 次世代への水害体験の伝承を目的とし、水害体験者への体験談インタビュー及びワークショップ開催を実施。同時に掘り起こした体験談や当時の水害写真のとりまとめを実施している。
- **滋賀県内では、高島市(安曇川、知内川、百瀬川)、甲賀市(大戸川)、大津市(千丈川)、長浜市(高時川)、守山市(野洲川)、野洲市(日野川)で実施**



「知恵を広める」サポート

～ 水害情報の携帯メール送信サービス(静岡県磐田市)～

磐田市:携帯メールサービス「ホットライン」

- 平成19年7月から、市内3河川(ぼう僧川・今ノ浦川・磐田久保川)の水位や道路冠水などの情報を携帯電話に電子メールで配信サービスを開始。(火災や不審者情報などを配信してきたシステムの運用拡大)
- 浸水や冠水の危険がある水位に達すると、注意を促すメールが登録者の携帯電話あてに配信。豪雨時には、冠水しやすい道路を職員が監視し、交通規制情報も配信。
- 配信希望者は、entry@hotline.city.iwata.shizuoka.jpに空メールを送信するか、市役所ホームページから二次元バーコードからアクセスし登録。無料サービス。

QRコード



登録画面(地域の指定)

いわたホットライン
メールサービス

■配信を希望する情報および地域(複数選択可)

●防犯情報

- 防犯情報(全て)
- 磐田地区
- 福田地区
- 豊岡地区
- 豊田地区
- 竜洋地区

次へ

登録画面

(防災以外の情報を選択)

いわたホットライン
メールサービス

利用規約
本サービスを利用される場合は、上記の利用規約に同意したものと見なします。

■配信を希望する情報および地域(複数選択可)

- [イベント・おでか\(ナ情報\)](#)
- [休日当直医情報](#)
- [献血情報](#)
- [子育て情報](#)
- [同報無線放送内容](#)
- [防犯情報](#)

登録/変更